

2019年10月15日

「あしぎん経済概況 2019年10月号」について

10月上旬に入手可能データ（主に8月）を基に作成

足利銀行（頭取 松下 正直）のシンクタンクである「あしぎん総合研究所」（社長 加藤 潔）は、主な営業エリアである「栃木県・群馬県・茨城県・埼玉県」の経済動向について調査を実施しましたので、その結果を別紙のとおり発表いたします。今回のポイントは下記のとおりです。

記

1. 栃木県の基調判断

横ばい圏の動き

公共投資は緩やかに回復しており、雇用情勢、個人消費、設備投資は持ち直しの動きを示している。一方、住宅投資、生産活動は弱含みの動きを示しており、総じてみると、県内経済は横ばい圏の動きとなっている。

主要項目		前月からの変化
生産活動	弱含みの動き	
	生産は2カ月連続で低下した。主要業種の輸送機械が低調に推移するなど、引き続き基調は弱含んでいる。	
個人消費	持ち直しの動き	
	8月の小売販売は大きく増加した。天候不順により大幅に落ち込んだ前月からの反動による可能性が高い。	
住宅投資	弱含みの動き	
	持家は底堅く推移しているものの、貸家の下押し圧力が依然として強く、全体としては弱含みの動きとなっている。	
設備投資	持ち直しの動き	
	企業の設備投資意欲は、人手不足対応や生産合理化等により底堅く推移している。	
公共投資	緩やかな回復	
	公共工事請負金額は大きく増加し、累計（4～8月）が前年度を上回るなど、公共投資は緩やかに回復している。	
雇用情勢	持ち直しの動き	
	人手不足等を背景に雇用環境は依然堅調に推移しているものの、改善のペースはやや鈍化している。	

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 あしぎん総合研究所 産業調査部 吉田 TEL028-908-6129（直通）



足利銀行



足利銀行

栃木県宇都宮市桜4丁目1番25号 〒320-8610
TEL.028-622-0111(大代表) www.ashikagabank.co.jp

■総括判断

栃木県の基調判断		前月からの変化
横ばい圏の動き		
日本経済を概観すると、2019年8月の景気動向指数の基調判断は、景気後退の可能性が高いことを示す「悪化」となった。また日銀短観（9月調査）では、大企業・製造業の業況判断DIが3期連続で低下するなど景況感の悪化が続いている。 栃木県は、公共投資が緩やかに回復しており、個人消費、設備投資、雇用情勢には持ち直しの動きがみられる一方、生産活動、住宅投資は弱含みの動きを示している。全体として栃木県経済は横ばい圏の動きとなっている。		
主要項目		前月からの変化
生産活動	弱含みの動き	
	生産は2カ月連続で低下した。主要業種の輸送機械が低調に推移するなど、引き続き基調は弱含んでいる。	
個人消費	持ち直しの動き	
	8月の小売販売は大きく増加した。天候不順により大幅に落ち込んだ前月からの反動による可能性が高い。	
住宅投資	弱含みの動き	
	持家は底堅く推移しているものの、貸家の下押し圧力が依然として強く、全体としては弱含みの動きとなっている。	
設備投資	持ち直しの動き	
	企業の設備投資意欲は、人手不足対応や生産合理化等により底堅く推移している。	
公共投資	緩やかな回復	
	公共工事請負金額は大きく増加し、累計（4～8月）が前年度を上回るなど、公共投資は緩やかに回復している。	
雇用情勢	持ち直しの動き	
	人手不足等を背景に雇用環境は依然堅調に推移しているものの、改善のペースはやや鈍化している。	

※1 2019年10月上旬に入手可能なデータを基に作成（8月データ基準）。

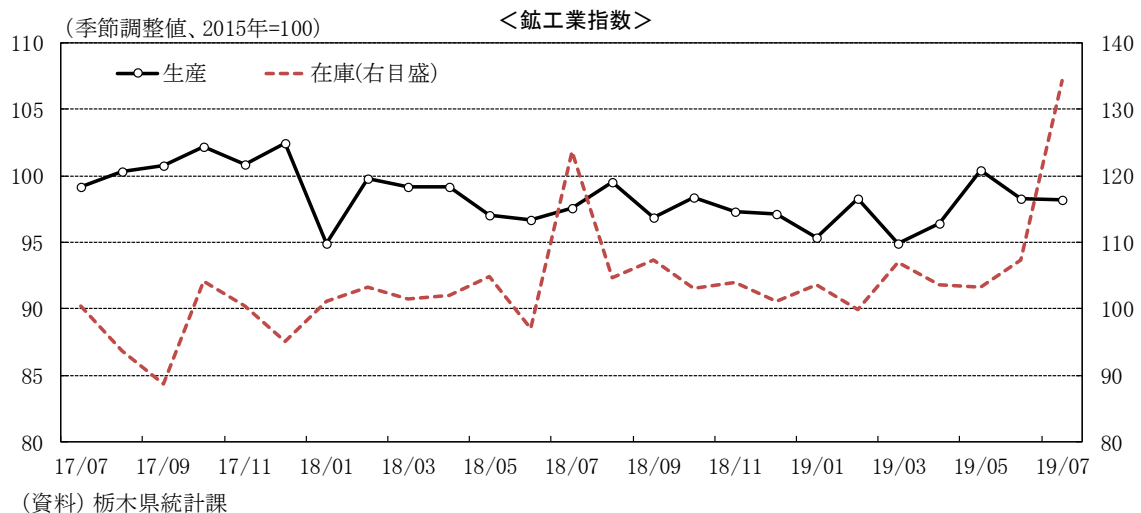
※2 基調判断の強弱は以下の7段階で表現されている。

極めて弱い	弱い動き	弱含みの動き	横ばい圏の動き	持ち直しの動き	緩やかな回復	力強い回復
←						→
弱						強

■栃木県の生産活動—弱含みの動き

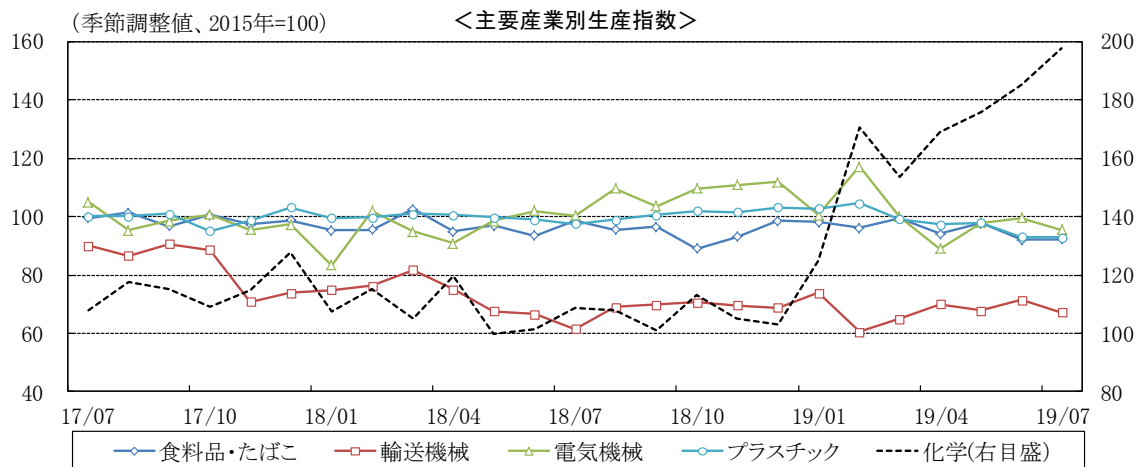
- ✓ 7月の鉱工業指数(季節調整値)は、生産指数が前月比▲0.1%の98.2と2カ月連続で低下した。在庫指数は、前月比+25.0%の134.3と2カ月連続で上昇した。
- ✓ 生産活動の基調は、主要業種の輸送機械や電気機械等が低調に推移するなど、依然として弱含んでいる。

【図表1】



- ✓ 主要業種(ウェイト上位5業種)の生産指数は、「輸送機械」が普通乗用車等の減産により低下した。また「電気機械」についても前月比▲3.9%と2カ月ぶりに低下となった。一方「化学」は引き続き高水準を維持している。

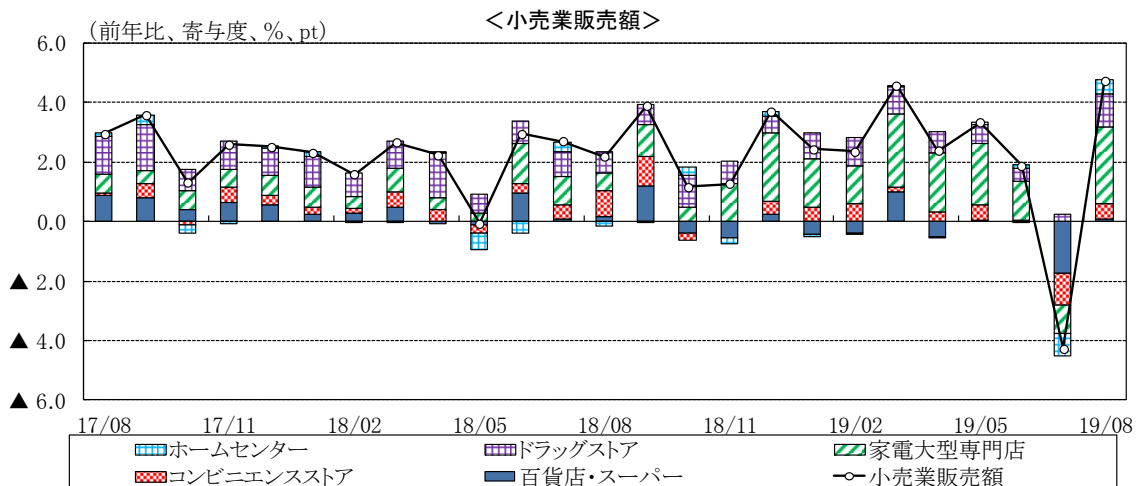
【図表2】



■栃木県の個人消費—持ち直しの動き

- ✓ 8月の小売業販売額※¹は、前年比+4.7%と2カ月ぶりに前年を上回った。天候不順により大幅に落ち込んだ前月からの反動による可能性が高い。
- ✓ 業態別にみると、「家電大型専門店」(前年比+24.9%)、「ドラッグストア」(同+6.6%)、「ホームセンター」(同+4.6%)、「コンビニエンスストア」(同+1.8%)、「百貨店・スーパー」(同+0.2%)と全業態で増加となった。

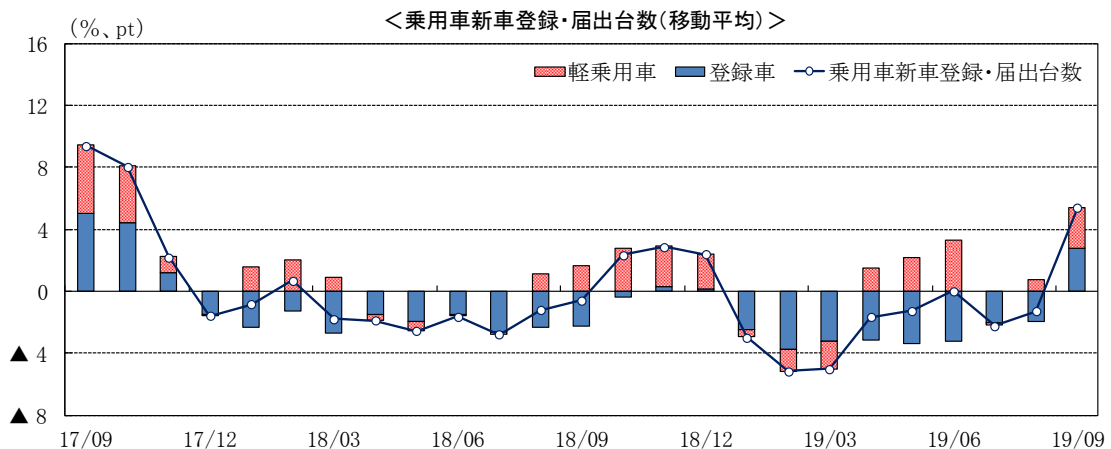
【図表3】



(資料) 経済産業省「商業動態統計調査」より当社作成

- ✓ 9月の乗用車新車登録・届出台数は、前年比+12.8%と3カ月連続で前年を上回った。消費税増税前の駆け込み購入が生じた可能性が高い。
- ✓ トレンド(後方3カ月移動平均前年比)をみると、登録車・軽乗用車ともにプラス寄与に転じたが、増税後の動向には注視する必要がある(図表4)。

【図表4】



(注) 後方3カ月移動平均の前年比・寄与度

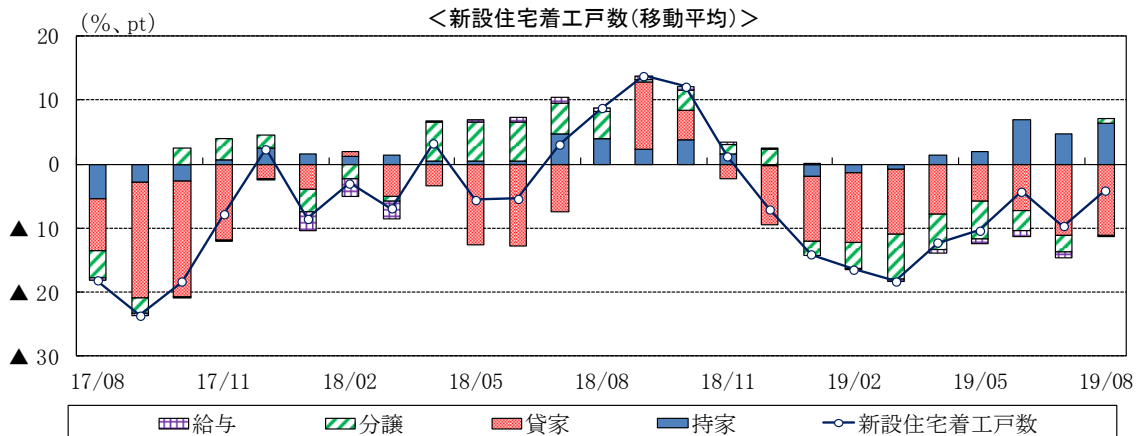
(資料) 自販連栃木県支部、栃木県軽自動車協会データより当社作成

※1 小売業販売額は、百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの売上合計から作成。

■栃木県の住宅投資—弱含みの動き

- ✓ 8月の新設住宅着工戸数は、前年比+0.6%と4カ月ぶりに前年を上回った。
- ✓ トレンド(後方3カ月移動平均前年比)でみると、持家は底堅く推移しているものの、貸家の下押し圧力が依然として強く基調は弱含んでいる(図表5)。

【図表5】



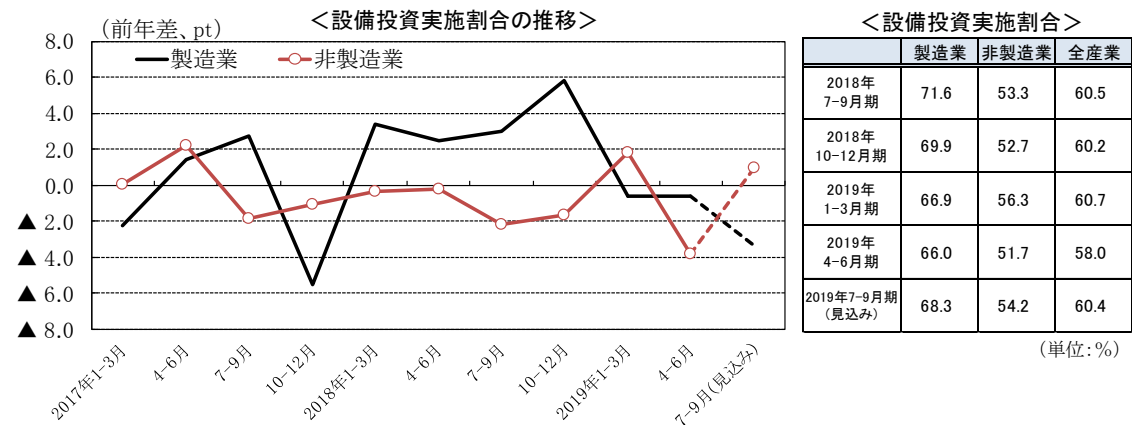
(注) 後方3カ月移動平均の前年比・寄与度

(資料) 国土交通省「建築着工統計調査」より当社作成

■栃木県の設備投資—持ち直しの動き

- ✓ 「あしぎん景況調査(8月)」では、県内企業の7-9月期の設備投資実施割合(見込み)は、製造業は減少するものの非製造業が増加に転じるなど底堅く推移する見込み(図表6左)。
- ✓ 人手不足対応や生産効率化を企図する投資意欲は依然根強い。

【図表6】

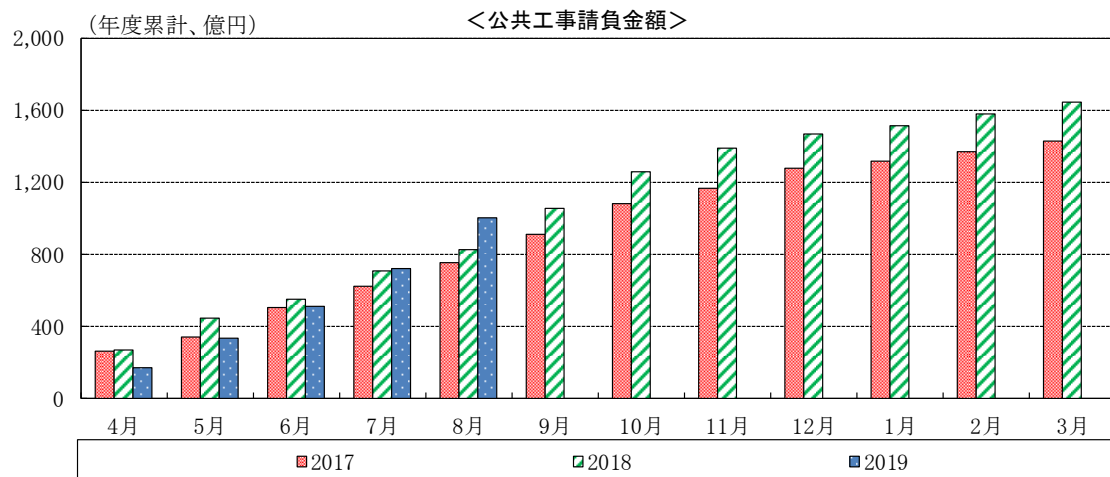


(資料) あしぎん総合研究所「あしぎん景況調査(8月)」

■栃木県の公共投資—緩やかな回復

- ✓ 8月の公共工事請負金額は、前年比+130.1%と3カ月連続で前年を上回った。
- ✓ 発注者別では、ウェートの大きい市町が前年比+304.4%と増加し全体を押し上げた。
- ✓ 累計(4~8月)についても前年度を上回っており、公共投資は緩やかに回復している。

【図表7】

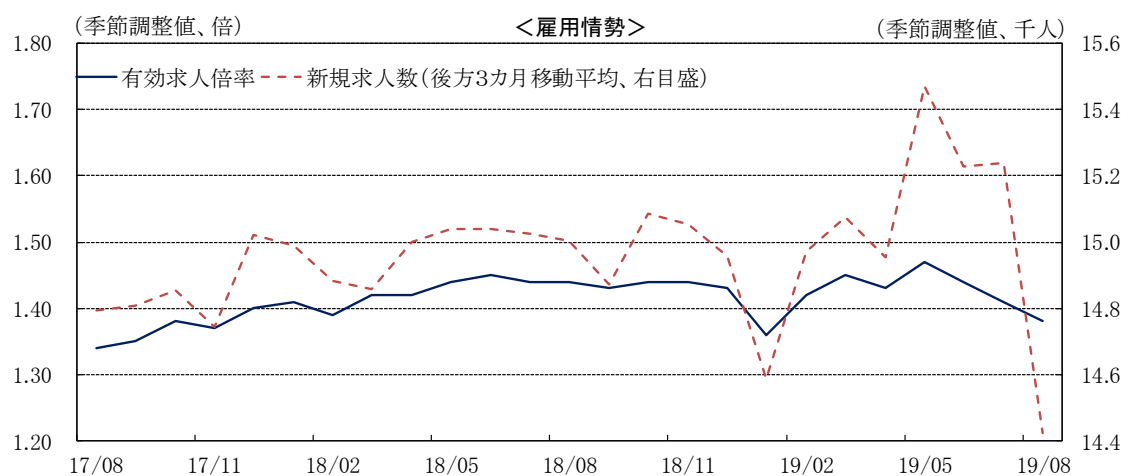


(資料) 東日本建設業保証「公共工事前払保証統計」より当社作成

■栃木県の雇用情勢—持ち直しの動き

- ✓ 8月の有効求人倍率(季節調整値)は前月比▲0.03ptの1.38倍と低下した。一方、先行指標の新規求人数(季節調整値)は前月比+5.4%と増加した。
- ✓ 有効求人倍率は依然として高水準にあるが、新規求人数のトレンド(後方3カ月移動平均)は減少傾向にあり、先行きを注視する必要がある(図表8)。

【図表8】



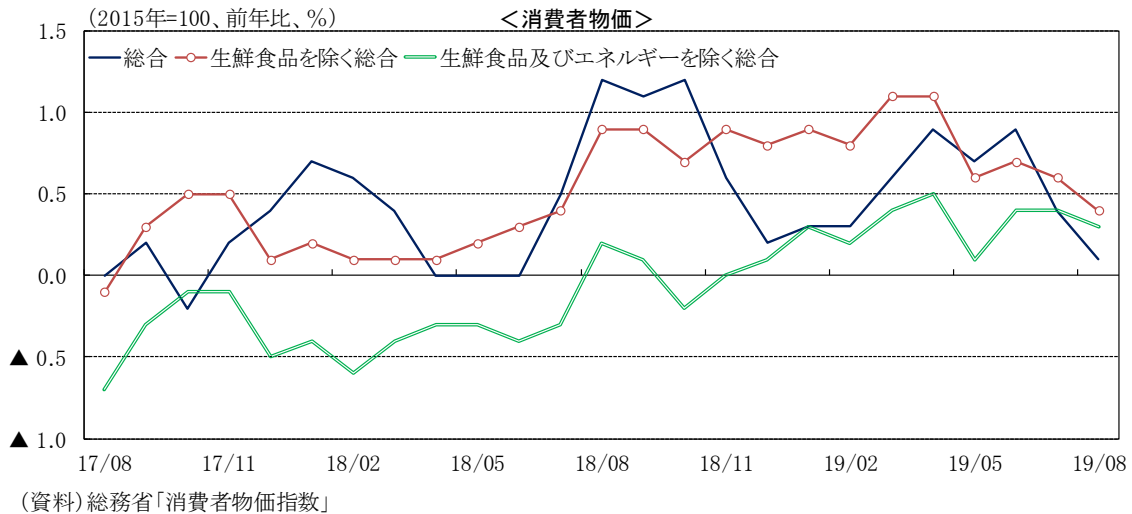
(資料) 厚生労働省「一般職業紹介状況」より当社作成

<参考>

■栃木県(宇都宮市)の物価

- ✓ 8月の消費者物価指数は、総合が前年比+0.1%、生鮮食品を除く総合が同+0.4%、生鮮食品及びエネルギーを除く総合が同+0.3%となった。
- ✓ 総合の上昇に寄与した品目は、ガス代、家庭用耐久財、菓子類等であった。

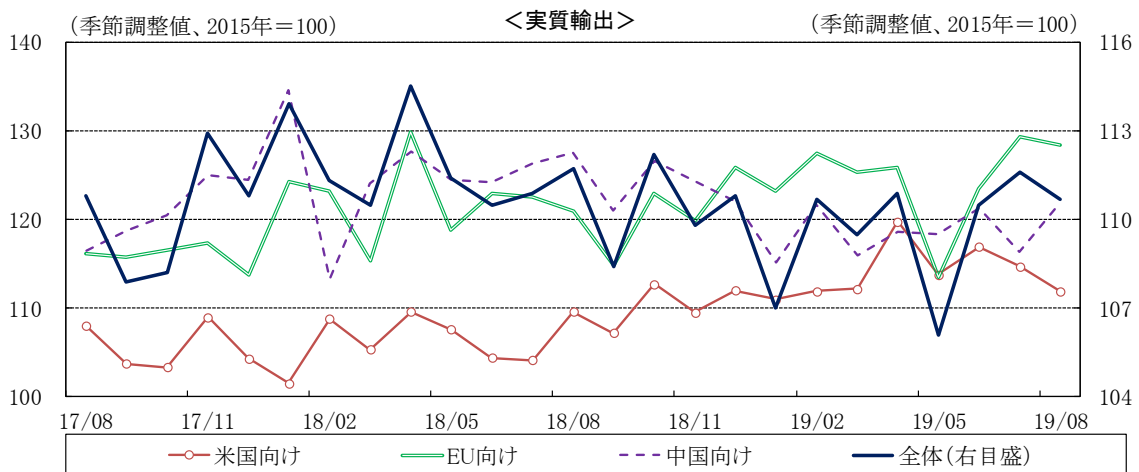
【図表9】



■日本の輸出

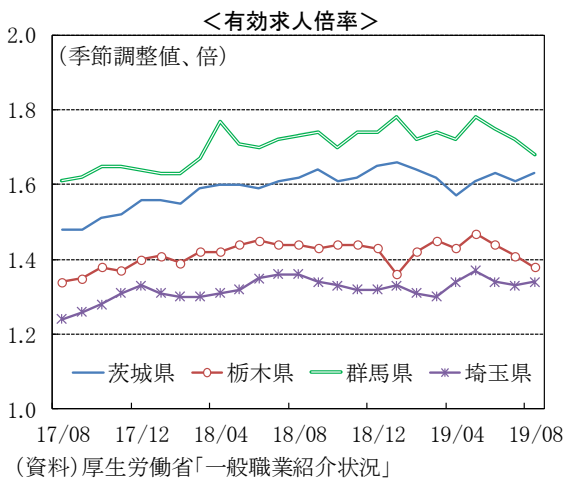
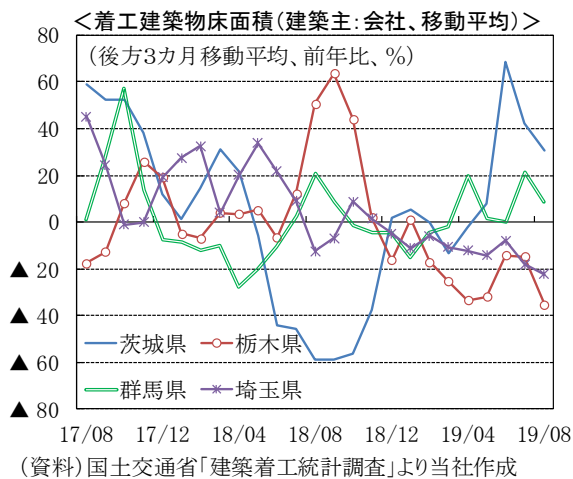
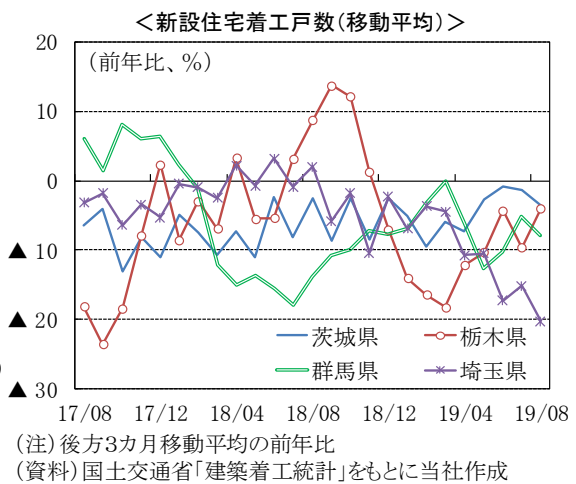
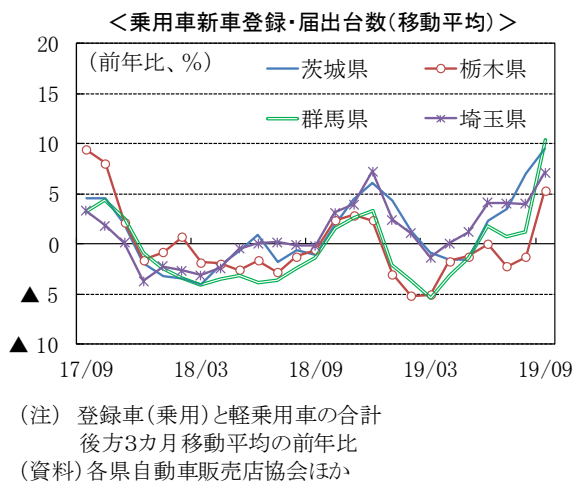
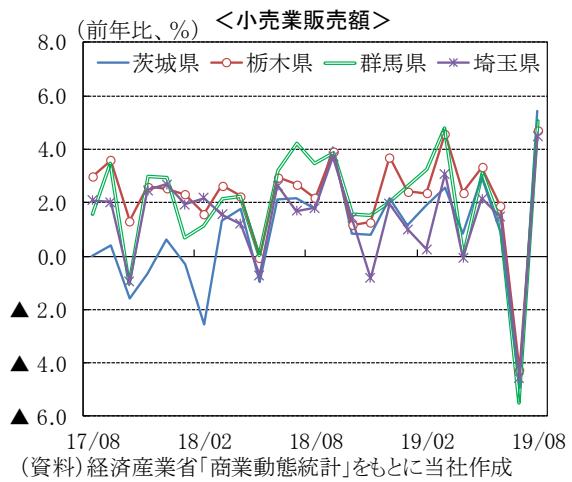
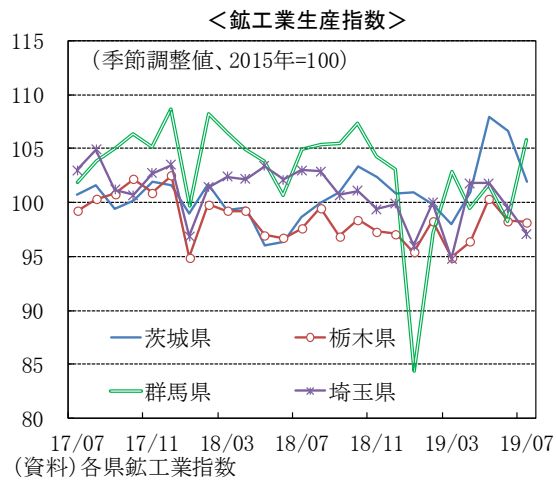
- ✓ 8月の実質輸出(季節調整値)は、前月比▲0.9%と3カ月ぶりに減少した。
- ✓ 中国向けが同+4.6%と増加した一方で、米国、EU向けがそれぞれ同▲2.4%、同▲0.7%と減少した。

【図表10】



(資料) 日本銀行

■主な指標の近隣他県との比較(群馬県、茨城県、埼玉県)



■ 栃木県の主要経済指標

	鉱工業指数(季調値、2015=100)			主要業種別生産指数				
	生産指数	暦年:前年比 月次:前月比	在庫指数	食料品・ たばこ	輸送機械	電気機械	化学	プラスチック
2016年	98.8	▲ 1.2	92.1	101.0	95.8	98.1	105.0	97.9
2017年	100.8	2.0	95.1	98.4	88.5	93.0	114.6	100.2
2018年	98.1	▲ 2.6	94.8	95.8	71.9	101.3	109.5	100.6
2018年9月	96.9	▲ 2.6	107.4	96.4	69.8	103.5	101.0	100.5
10月	98.4	1.5	103.1	88.9	70.6	109.6	113.0	102.0
11月	97.3	▲ 1.1	103.9	93.1	69.5	110.8	105.2	101.5
12月	97.1	▲ 0.2	101.1	98.4	68.7	111.9	103.1	103.1
2019年1月	95.4	▲ 1.8	103.6	98.0	73.9	100.5	125.0	102.7
2月	98.3	3.0	99.8	96.1	60.5	117.0	170.7	104.6
3月	94.9	▲ 3.5	106.9	99.3	65.0	100.0	153.4	99.1
4月	96.4	1.6	103.6	94.0	70.0	89.1	169.1	97.2
5月	100.4	4.1	103.3	97.7	67.7	97.8	175.7	97.9
6月	98.3	▲ 2.1	107.4	92.0	71.5	99.5	185.0	93.1
7月	98.2	▲ 0.1	134.3	92.3	67.2	95.6	197.8	92.8
8月	-	-	-	-	-	-	-	-
9月	-	-	-	-	-	-	-	-
データ出典	栃木県							

	小売業販売額(前年比)						乗用車新車登録・届出台数	
	小売業 販売額	百貨店・ スーパー(全店)	コンビニ エンスストア	家電大型 専門店	ドラッグストア	ホーム センター	台数(台)	前年比
2016年	-	1.4	-	-	-	-	80,999	▲ 5.7
2017年	2.2	0.9	1.5	4.6	6.2	0.2	86,749	7.1
2018年	2.2	0.5	1.2	8.6	5.3	▲ 0.3	86,299	▲ 0.5
2018年9月	3.9	3.4	3.4	10.7	4.1	▲ 0.4	7,852	▲ 4.1
10月	1.2	▲ 1.1	▲ 0.9	4.9	6.7	3.0	6,934	10.3
11月	1.3	▲ 1.6	0.0	12.4	4.7	▲ 1.8	7,029	4.5
12月	3.7	0.6	1.7	19.4	3.8	1.6	6,125	▲ 7.3
2019年1月	2.4	▲ 1.2	1.8	13.8	5.3	▲ 1.1	7,206	▲ 5.8
2月	2.4	▲ 1.1	2.2	12.6	5.3	▲ 0.3	8,146	▲ 3.0
3月	4.6	2.7	0.7	20.7	5.8	0.2	9,921	▲ 6.1
4月	2.4	▲ 1.5	1.1	20.6	4.1	▲ 0.5	6,277	8.3
5月	3.3	0.1	1.8	21.8	3.9	0.8	5,963	▲ 1.9
6月	1.9	0.1	▲ 0.1	12.2	2.5	1.1	6,648	▲ 5.1
7月	▲ 4.3	▲ 5.2	▲ 3.9	▲ 7.5	1.5	▲ 7.6	7,032	0.4
8月	4.7	0.2	1.8	24.9	6.6	4.6	5,944	1.3
9月	-	-	-	-	-	-	8,860	12.8
データ出典	当社算出	経済産業省					自販連栃木県支部他	

	新設住宅着工戸数		着工建築物(建築主:会社)		公共工事請負金額		有効求人 倍率(季調値) 倍	消費者物価 指数(コア) 前年比
	戸数	前年比	床面積(㎡)	前年比	請負金額 (年度)	前年比		
2016年	14,266	8.7	898,030	▲ 19.4	156,291	0.7	1.18	▲ 0.5
2017年	13,629	▲ 4.5	1,052,136	17.2	142,901	▲ 8.9	1.34	0.2
2018年	13,348	▲ 2.1	1,136,923	8.1	164,492	14.7	1.43	0.5
2018年9月	1,072	10.2	68,187	25.7	22,629	42.5	1.43	0.9
10月	1,377	9.8	82,997	▲ 10.9	20,775	9.4	1.44	0.7
11月	967	▲ 15.8	64,908	0.2	12,728	50.1	1.44	0.9
12月	1,075	▲ 15.7	78,088	▲ 30.0	8,265	▲ 23.8	1.43	0.8
2019年1月	910	▲ 10.2	100,001	56.2	4,344	4.3	1.36	0.9
2月	904	▲ 22.7	64,520	▲ 44.6	6,275	28.4	1.42	0.8
3月	928	▲ 20.8	55,646	▲ 51.5	7,008	11.4	1.45	1.1
4月	1,127	9.3	92,869	4.6	17,340	▲ 36.1	1.43	1.1
5月	836	▲ 18.2	56,277	▲ 42.5	16,319	▲ 6.2	1.47	0.6
6月	1,107	▲ 4.2	79,382	▲ 0.2	17,274	65.7	1.44	0.7
7月	1,149	▲ 7.9	87,719	3.2	20,926	34.2	1.41	0.6
8月	1,054	0.6	66,826	▲ 66.0	28,292	130.1	1.38	0.4
9月	-	-	-	-	-	-	-	-
データ出典	国土交通省			東日本建設業保証		厚生労働省	総務省	

(注) ※2 一部の係数は速報値を用いているため、確報の段階で修正されることがある。

※3 前月比・前年比の単位は%。

※4 年別は原数値・原指数による合計、年平均。

■群馬県・茨城県・埼玉県の主要経済指標

群馬県	鉱工業指数(季調値、2015＝100)		小売業販売額	乗用車新車登録・届出台数	新設住宅着工戸数	着工建築物床面積	公共工事請負金額	有効求人倍率(季調値)
	生産指数	暦年:前年比 月次:前月比						
			前年比	前年比	前年比	会社、前年比	年度、前年比	倍
2016年	101.5	1.5	－	▲ 1.8	3.3	▲ 6.7	20.1	1.43
2017年	103.5	2.0	1.8	4.8	6.9	3.5	6.0	1.61
2018年	105.0	1.4	2.2	▲ 1.7	▲ 11.6	▲ 4.4	▲ 7.0	1.71
2018年9月	105.5	0.1	3.9	▲ 4.8	▲ 15.4	▲ 18.1	▲ 29.5	1.74
10月	107.4	1.8	1.6	11.2	▲ 10.9	▲ 16.0	19.2	1.70
11月	104.3	▲ 2.9	1.5	4.1	6.5	22.2	▲ 53.0	1.74
12月	103.1	▲ 1.2	2.0	▲ 4.8	▲ 16.9	▲ 15.4	▲ 10.8	1.74
2019年1月	84.4	▲ 18.1	2.7	▲ 5.3	▲ 9.1	▲ 40.0	36.7	1.78
2月	97.2	15.2	3.2	▲ 1.0	24.7	78.2	75.6	1.72
3月	102.9	5.9	4.8	▲ 8.5	▲ 11.8	▲ 10.5	▲ 22.4	1.74
4月	99.5	▲ 3.3	0.0	4.8	▲ 25.0	▲ 4.8	7.9	1.72
5月	101.7	2.2	3.1	6.8	▲ 0.5	13.8	1.3	1.78
6月	98.3	▲ 3.3	1.3	▲ 4.4	▲ 4.8	▲ 10.3	32.0	1.75
7月	105.8	7.6	▲ 5.5	1.0	▲ 10.6	73.1	129.1	1.72
8月	－	－	5.1	8.4	▲ 8.7	▲ 11.1	16.8	1.68
9月	－	－	－	19.9	－	－	－	－
データ出典	群馬県		当社算出	自販連群馬県支部他	国土交通省		東日本建設業保証	厚生労働省

茨城県	鉱工業指数(季調値、2015＝100)		小売業販売額	乗用車新車登録・届出台数	新設住宅着工戸数	着工建築物床面積	公共工事請負金額	有効求人倍率(季調値)
	生産指数	暦年:前年比 月次:前月比						
			前年比	前年比	前年比	会社、前年比	年度、前年比	倍
2016年	97.6	▲ 2.5	－	▲ 2.2	4.7	11.8	7.5	1.24
2017年	100.8	3.3	0.7	4.7	▲ 8.3	19.5	▲ 15.0	1.45
2018年	99.8	▲ 1.0	1.1	0.0	▲ 6.1	▲ 29.9	▲ 2.3	1.60
2018年9月	101.0	1.0	4.1	▲ 4.8	▲ 17.6	▲ 63.9	3.6	1.64
10月	103.3	2.3	0.8	8.3	5.8	6.1	7.1	1.61
11月	102.4	▲ 0.9	0.8	12.6	▲ 12.9	▲ 25.0	2.1	1.62
12月	100.8	▲ 1.6	2.2	▲ 2.9	▲ 1.2	21.0	9.4	1.65
2019年1月	101.0	0.2	1.2	3.3	▲ 0.1	20.4	▲ 27.1	1.66
2月	99.8	▲ 1.2	1.9	2.5	▲ 25.6	▲ 30.7	62.9	1.64
3月	98.0	▲ 1.8	2.6	▲ 6.4	14.9	▲ 14.0	1.6	1.62
4月	100.9	3.0	0.8	1.7	▲ 4.7	54.8	53.8	1.57
5月	107.9	6.9	3.0	3.8	▲ 14.1	▲ 8.7	▲ 4.3	1.61
6月	106.6	▲ 1.2	0.9	1.7	15.9	172.4	18.0	1.63
7月	101.9	▲ 4.4	▲ 4.9	5.2	▲ 5.7	▲ 15.3	23.1	1.61
8月	－	－	5.4	16.1	▲ 19.5	▲ 33.6	29.4	1.63
9月	－	－	－	8.8	－	－	－	－
データ出典	茨城県		当社算出	自販連茨城県支部	国土交通省		東日本建設業保証	厚生労働省

埼玉県	鉱工業指数(季調値、2015=100)		小売業販売額	乗用車新車登録・届出台数	新設住宅着工戸数	着工建築物床面積	公共工事請負金額	有効求人倍率(季調値)
	生産指数	暦年: 前年比 月次: 前月比						
			前年比	前年比	前年比	会社、前年比	年度、前年比	倍
2016年	100.2	0.1	-	▲ 1.1	8.1	12.7	▲ 6.8	1.04
2017年	100.8	0.6	1.1	4.4	▲ 3.8	15.4	▲ 0.8	1.23
2018年	101.3	0.5	1.5	0.7	▲ 1.8	3.3	▲ 2.2	1.33
2018年9月	100.7	▲ 2.1	3.7	▲ 5.2	▲ 18.5	▲ 14.8	4.3	1.34
10月	101.1	0.4	1.4	14.9	8.1	59.2	6.8	1.33
11月	99.4	▲ 1.7	▲ 0.8	5.7	▲ 18.4	▲ 24.9	▲ 19.3	1.32
12月	99.9	0.5	1.9	1.8	6.1	▲ 24.0	▲ 44.1	1.32
2019年1月	96.0	▲ 3.9	1.0	▲ 0.0	▲ 6.4	43.5	23.6	1.33
2月	100.0	4.2	0.2	1.5	▲ 11.1	▲ 9.6	30.9	1.31
3月	94.8	▲ 5.2	3.1	▲ 4.4	5.8	▲ 41.9	9.0	1.30
4月	101.8	7.4	▲ 0.1	6.3	▲ 22.2	9.2	▲ 9.1	1.34
5月	101.8	0.0	2.2	5.8	▲ 10.2	▲ 15.2	▲ 20.7	1.37
6月	99.5	▲ 2.3	1.5	0.9	▲ 18.6	▲ 20.1	3.1	1.34
7月	97.1	▲ 2.4	▲ 4.6	5.8	▲ 16.1	▲ 19.6	15.5	1.33
8月	-	-	4.5	5.6	▲ 25.4	▲ 26.6	4.3	1.34
9月	-	-	-	9.6	-	-	-	-
データ出典	埼玉県		当社算出	自販連埼玉県支部他	国土交通省		東日本建設業保証	厚生労働省

(注)※5 消費者物価指数は生鮮食品を除く総合。
 ※6 外国為替相場(ドル・円)・日経平均株価の年別値は、12 月の値。
 ※7 有効求人倍率は含むパート。
 ※8 実質賃金指数は調査産業計の、きまって支給する給与の値。

■全国の主要経済指標

	鉱工業指数(季調値、2015=100)		総消費 動向指数 実質、2015=100	小売業販売額 前年比	乗用車新車登録・届出台数		新設住宅着工戸数	
	生産指数	暦年：前年比 月次：前月比			台数	前年比	戸数	前年比
2016年	100.0	0.0	99.8	▲ 0.6	4,146,458	▲ 1.6	967,237	6.4
2017年	103.1	3.1	100.7	1.9	4,386,377	5.8	964,641	▲ 0.3
2018年	104.2	1.1	101.2	1.7	4,391,160	0.1	942,370	▲ 2.3
2018年9月	103.5	▲ 0.1	101.3	2.2	404,057	▲ 3.3	81,903	▲ 1.5
10月	105.6	2.0	101.7	3.6	346,874	11.6	83,330	0.3
11月	104.6	▲ 0.9	101.6	1.4	357,307	7.4	84,213	▲ 0.6
12月	104.7	0.1	101.4	1.3	319,670	▲ 3.2	78,364	2.1
2019年1月	102.1	▲ 2.5	101.7	0.6	342,477	0.9	67,087	1.1
2月	102.8	0.7	101.6	0.6	401,376	▲ 0.1	71,966	4.2
3月	102.2	▲ 0.6	101.5	1.0	532,504	▲ 5.3	76,558	10.0
4月	102.8	0.6	101.7	0.4	314,950	3.3	79,389	▲ 5.7
5月	104.9	2.0	102.2	1.3	327,418	6.4	72,581	▲ 8.7
6月	101.4	▲ 3.3	102.1	0.5	366,974	▲ 2.2	81,541	0.3
7月	102.7	1.3	102.1	▲ 2.0	379,422	2.9	79,232	▲ 4.1
8月	101.5	▲ 1.2	102.2	2.0	317,179	4.9	76,034	▲ 7.1
9月	-	-	-	-	458,856	13.6	-	-
データ出典	経済産業省		総務省	経済産業省	日本自動車工業会		国土交通省	

	機械受注		公共工事請負金額		輸出 前年比	輸入 前年比	国内企業 物価指数 前年比(総平均)	消費者物価 指数(コア) 前年比
	船舶・電力を除く 民需(億円)	暦年：前年比 月次：前月比	金額(億円)	前年比				
2016年	102,600	1.7	145,395	4.1	▲ 7.4	▲ 15.8	▲ 3.5	▲ 0.3
2017年	101,431	▲ 1.1	139,081	▲ 4.3	11.8	14.1	2.3	0.5
2018年	105,091	3.6	140,680	1.1	4.1	9.7	2.6	0.9
2018年9月	8,100	▲ 17.0	12,186	▲ 7.6	▲ 1.4	7.1	3.0	1.0
10月	8,720	7.7	12,823	9.5	8.2	20.0	3.0	1.0
11月	8,714	▲ 0.1	8,189	▲ 5.1	0.1	12.5	2.3	0.9
12月	8,692	▲ 0.3	8,340	4.6	▲ 3.9	1.9	1.4	0.7
2019年1月	8,223	▲ 5.4	5,853	▲ 4.1	▲ 8.4	▲ 0.8	0.5	0.8
2月	8,367	1.8	7,390	20.4	▲ 1.2	▲ 6.5	0.9	0.7
3月	8,688	3.8	13,165	3.7	▲ 2.4	1.2	1.3	0.8
4月	9,137	5.2	22,329	2.5	▲ 2.4	6.5	1.3	0.9
5月	8,429	▲ 7.8	14,204	10.5	▲ 7.8	▲ 1.5	0.7	0.8
6月	9,603	13.9	14,479	1.0	▲ 6.6	▲ 5.2	▲ 0.2	0.6
7月	8,969	▲ 6.6	16,091	28.5	▲ 1.5	▲ 1.2	▲ 0.6	0.6
8月	-	-	11,493	2.2	▲ 8.2	▲ 11.9	▲ 0.9	0.5
9月	-	-	-	-	-	-	-	-
データ出典	内閣府		東日本建設業保証		財務省		日本銀行	総務省

	有効求人倍率 (季調値)	完全失業率 (季調値)	総雇用者所得 (実質)	実質賃金指数 (5人以上)	景気動向指数		ドル・円	日経平均 株価
	倍	%	前年比	前年比	先行指数	一致指数	円	円
2016年	1.36	3.1	2.6	0.4	-	-	115.95	19,066.03
2017年	1.50	2.8	1.1	▲ 0.1	-	-	112.97	22,769.89
2018年	1.61	2.4	2.3	▲ 0.3	-	-	112.45	21,032.42
2018年9月	1.63	2.4	1.2	▲ 1.0	99.4	102.0	111.89	23,159.29
10月	1.62	2.4	1.8	▲ 0.6	99.1	104.0	112.78	22,690.78
11月	1.63	2.5	2.9	0.3	98.2	102.3	113.37	21,967.87
12月	1.63	2.4	2.6	0.2	97.2	101.3	112.45	21,032.42
2019年1月	1.63	2.5	1.2	▲ 0.8	96.3	100.4	108.95	20,460.51
2月	1.63	2.3	1.4	▲ 0.4	96.9	101.4	110.36	21,123.64
3月	1.63	2.5	0.4	▲ 1.3	95.8	101.0	111.21	21,414.88
4月	1.63	2.4	0.7	▲ 1.3	95.9	101.6	111.66	21,964.86
5月	1.62	2.4	0.8	▲ 1.2	95.0	102.4	109.83	21,218.38
6月	1.61	2.3	1.5	▲ 1.1	93.6	99.5	108.06	21,060.21
7月	1.59	2.2	0.2	▲ 0.7	93.7	99.7	108.22	21,593.68
8月	1.59	2.2	1.5	0.0	91.7	99.3	106.27	20,629.68
9月	-	-	-	-	-	-	107.41	21,585.46
データ出典	厚生労働省	総務省	内閣府	厚生労働省	内閣府		日本銀行	日本経済新聞社